

### ③目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 2 3 11 12 13	職員数が倍増した中で、法人理念が浸透し切れていない。理念がどのように目標や実践とつながっているかが分かりにくい。	理念と実践と結びつける取組みによって、全ての職員に法人理念が浸透できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>理念を確認する取組みを、現場職員が考える。</li> <li>理念と実践をつなげる具体的な行動を掲げる。                             <ol style="list-style-type: none"> <li>ゆったりとその人らしさを受け止める →※【各ユニットの課題へ】</li> <li>常に自分をふり返る →個人目標とユニット目標の設定とその評価。 →職員個々に適した研修への派遣。</li> <li>地域福祉活動への積極的参加と推進 →ふきのとうカフェへの入居者参加再開検討。 →中学校職場体験学習の内容充実。 →キャラバンメイトの増員。活動への参加支援。 →若い世代への介護・福祉職の魅力アピール。</li> </ol> </li> </ul>	8か月
2	4 26 55	介護事故・ヒヤリハットについて、分析や予防策が十分にできているか。①薬関係の事故が減らない。②行方不明は地域の皆様にも懸念が大きい。	介護事故やヒヤリハットの報告が出しやすい職場の雰囲気は大事にしつつ、事故対策を謙虚にもう一度見直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハインリッヒの法則、ヒヤリハットの重要性を学ぶ。</li> <li>・小さな気づきができる職員を評価する。</li> <li>・事故・ヒヤリハット報告→対策→評価の流れ、書式を検証し、必要があれば変更を法人へ提案する。</li> <li>・薬の事故の分析をする。</li> <li>・行方不明対策、マニュアルを見直す。</li> </ul>	6か月
		ユニットごとの課題			
3	11 23 24 27 36 38	【1番館】 入居者の誇りやプライバシーを損ねない声かけやケアができているか。制止ではなく、行動の理由を考える認知症ケアができているか。変化のきっかけや入居者の言葉など、記録が十分できているか。意見を主任に言うことができ、改善に結びつけられているか。	※【理念】「ゆったりとその人らしさを受け止める」 ①グループホームらしい入居者との関係性を検討し、関わり方や言葉遣いを考え直す。  ②記録のレベルアップをし、認知症ケアの質向上につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書的ではなく、現場目線で入居者との関係性・言葉遣いを考える。誇りへの配慮、尊敬の念は忘れずに。</li> <li>・グループホームらしさを自分たちの言葉で考える＝どんなホームにしたいか＝住みやすいホームへとつながる。</li> <li>・統一された記録のマニュアル作成を要望。</li> <li>・記録の研修実施。</li> <li>・気づきや提案を出しやすい方法を検討・実施。</li> </ul>	12か月
	6 7 25 27 37 38	【2番館】 身体拘束や高齢者虐待について、職員は正しい知識を持ってケアしているか。生活の場面でも、工夫をしながら自己決定(選択)をしてもらっているか。入居者さんと関わる時間をもち、本人の思い等を知り、記録に残せているか。入居者さんに笑顔で安心して過ごしてもらえるような工夫ができているか。	※【理念】「ゆったりとその人らしさを受け止める」 ①入居者さんの笑顔と安心のために、一人ひとりに必要な関わりとその時間について考える。その時知り得た本人の思いを記録に残しケアに生かす。  ②職員はチェックリストを活用して日々のケアを振り返り認知症ケアの質を向上する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9名それぞれに必要な関わりを全員で考え、毎月の会議で意見を出し合う。</li> <li>・「誰もが自分と関わってほしい」と思われているはず。その思いを少しでも叶えたい。</li> <li>・簡単にできるレクリエーションを準備し、それをきっかけに関わりを持つ。</li> <li>・勤務者同士のコミュニケーションを図る。</li> </ul>	12か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。